

出雲市総合振興計画
新たな出雲の
国づくり計画

「出雲未来図」



この計画は、今後10年間の新たな出雲市の総合振興計画として、本市がめざすべき将来像と、その実現を図る6つの基本方策をまとめるとともに、重点的に取り組むべき4つの「戦略プロジェクト」をまとめたものです。

「市民が主役のまちづくり」「地域特性が光るまちづくり」「自立するまちづくり」の3つの基本理念に基づき、出雲市は、市民の皆さまとともにこの将来像実現に取り組めます。

出雲市の将来像

げんき、やさしさ、しあわせあふれる 縁結びのまち 出雲

- ・市民が元気にくらし、産業が盛んな元気なまち
- ・人の優しさを感じる、笑顔と幸せあふれるまち
- ・あらゆるご縁を大切にし、誇りと愛着を持てるまち

基本理念

市民が主役の まちづくり

- 情報公開と広報広聴機能の充実により、公正性・透明性を高めます。
- 市民が政策決定に参画することができる開かれたまちづくりを進めます。
- 市民と行政がそれぞれの役割と責任のもと協働のまちづくりを進めます。

地域特性が 光るまちづくり

- 地域の伝統文化や産業、地域活動を継承・発展させ、地域の特性と魅力が輝くまちづくりを進めます。
- 新たな市の一体感の醸成を図り、市の総合力を高め、次の世代に引き継ぎます。

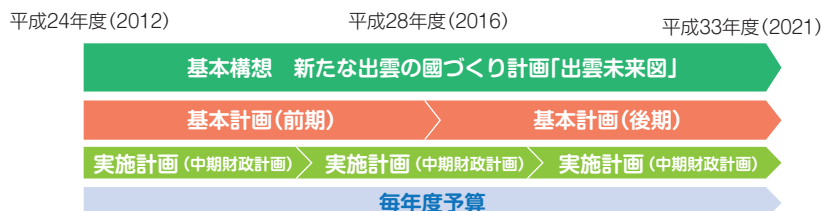
自立する まちづくり

- 地方分権・地域主権時代に対応した自主・自立する自治体づくりをめざすため、一層の行財政改革に取り組めます。
- 市民と行政が一体となり効率的かつ長期的に安定した行財政運営に努めます。

目標年度

平成24年度(2012)を初年度とし、平成33年度(2021)を目標年度とする今後10年間。

構成



目標人口

17万人台の維持

本市の平成33年(2021)の人口は、平成22年(2010)より約8千人減少し、約16万3千人となる推計がありますが、この本計画で掲げた市の将来像を実現することにより、17万人台を維持することを目標にします。

目標交流人口

交流人口1,000万人の達成

本市の魅力的な観光資源を全国に発信し、全国から多くの人々が何度でも訪れたいまちをめざし、平成33年(2021)には、交流人口1,000万人の達成を目標とします。



安全・安心都市の
創造

防災都市の整備

- 危機管理体制の強化
- 消防・救急体制の充実・強化
- 治水・治山事業の促進
- 地域生活の安全対策(防犯・交通安全、消費者相談)

地域内交通対策

- バス交通の充実
- 一畑電車への支援

ゆとりと潤いのある居住空間の整備

- 公園・緑地の整備
- まちづくり景観の整備
- 住宅政策の推進
- 上水道の安定給水
- 下水道の整備
- バリアフリーの促進
- その他生活環境整備

情報を共有できる高度情報通信社会の実現

- 地域情報化の推進
- 電子市役所の構築

子ども・若者の育成・支援

- 子育てに関する相談支援体制の充実
- 子育て支援サービスの充実
- 保育サービスの充実
- 子ども・若者の育成・支援

お互いを思いやり、尊重しあうまちづくりの推進

- 人権施策の推進
- 男女共同参画の推進
- いじめや虐待の防止とDV対策

生きる力と夢を育む教育体制の充実

- 教育行政の充実
- 幼児教育の充実
- 義務教育の充実
- 学校給食の充実
- 学校施設の整備
- 高等学校・大学等との連携

地域を支えるひとづくりと住民参画の推進

- 生涯学習の推進
- コミュニティ活動と市民協働の推進
- 定住対策の推進
- 広報広聴機能の充実と市民参画の推進



人材育成都市の
創造



産業・観光都市の
創造

商工・サービス業の振興と発展

- 企業誘致の促進
- 産業支援体制の強化
- 雇用対策
- 新たな販路拡大・市場拡大支援
- 商業・サービス業の振興
- 工業の活性化

農林水産業の振興と発展

- 農業の振興
- 森林・林業施策の推進
- 水産業の振興
- 人材の育成・確保

特産品開発とブランド化の推進

- 地域特性を生かした特産品の開発・振興
- 出雲ブランドの確立

歴史文化遺産と観光資源の発信

- 歴史文化のシンボル空間整備
- 出雲観光ブランドの開発と情報発信

観光ネットワークの整備と拡充

- 観光資源の整備、ネットワーク化
- 観光推進・支援体制の整備

将来像実現のための 6つの基本方策

行財政改 革の推進

- 持続可能な財政運営をめざします。
- ・行政の効率化とスリム化
- ・借金体質の改善

生涯にわたる健康づくりの推進

- 母子保健施策の推進
- 健康づくりの推進
- 保健・健康増進施設の整備・活用

ぬくもりのある福祉サービスの充実

- 地域福祉施策の推進
- 障がい者(児)施策の充実
- 高齢者施策の充実
- 医療保険制度の安定運営

地域特性を生かした医療体制の充実

- 質の高い効率的な医療の提供
- 地域医療の充実

保健・医療・福祉の連携強化

- 保健・医療・福祉ネットワークの構築・推進



健康・福祉都市の
創造



環境・文化都市の
創造

環境先進都市の構築

- 循環型社会の構築(ごみ・し尿対策)
- 環境保全施策の推進
- 野生動植物との共生と自然環境保護

地球温暖化・省エネルギー対策

- 新エネルギー導入・利用促進
- 省エネルギーの推進

芸術文化・スポーツの振興

- 芸術文化の振興
- スポーツの振興
- 歴史文化遺産の保存・活用

都市機能の充実

- 中心市街地の整備
- 東部都市拠点の整備

広域交通網の整備

- 高速道路等の整備促進
- 国道改良及び交通安全施設等整備
- 出雲縁結び空港の整備・利用促進
- 出雲河下港の利用及び整備促進
- 鉄道の整備促進

地域内幹線道路の整備

- 県道及び交通安全施設等整備
- 市道及び交通安全施設等整備

広域連携・他圏域との交流

- 広域連携の推進
- 国際・国内交流活動の推進



交流拠点都市の
創造

雇用創出2,000人プロジェクト

雇用の場の確保は市民生活を支える最も重要な課題であり、平成24年度に実施した市民満足度調査で最も市民ニーズが高い項目です。本市の産業をしっかりと支え、企業誘致や起業化支援に積極的に取り組むとともに、福祉や介護、農林水産業など幅広い分野の人材需要を掘り起こし、産業構造の変化や若年層などの就業ニーズに対応した多様な就業機会の確保に努めることにより、10年間で2,000人の新たな雇用創出をめざします。

守り育てる

農林水産業の振興

農林水産業は本市発展の基礎となる重要な産業であり、地域振興の要です。農林水産の各分野において、働く者の努力と個性が生きる魅力的な就労環境となるよう、生産基盤の整備、新技術の開発、業務の効率化・省力化、出雲の知名度を生かした販売戦略展開などを進めます。

また農林水産業は、住や食などを通して、市民の健康的・文化的生活に密接に関係することを踏まえ、安全・安心な地場製品の生産と消費が進むよう環境整備に努めます。



多伎いちじくの収穫

就業支援

ジョブ・ステーション出雲（出雲総合雇用情報センター）では、ハローワーク出雲と連携しながら、利用者に対して求人などの情報提供、適職診断、就職相談、就業支援、就職後のフォローアップまできめ細やかに対応し、就業の促進を図ります。

また、産業支援に取り組むNPO法人との連携により、求職者及び事業者の能力開発・資質向上を図るよう努めます。



就職説明会

◆その他の取り組み／商工業の振興、産業の担い手育成

新たにチャレンジ

企業誘致の推進

本市のもつ企業集積と恵まれた産業基盤、交通利便性の強みを生かし、既存の工業団地や空き工場などの低・未利用地への企業誘致を図るとともに、中心市街地などへIT関連などソフト産業系業種の誘致も促進します。

また、大規模災害のリスク分散に備える企業の誘致など新たな企業進出に備えるため、斐川中央工業団地を整備します。

出雲ブランドの推進（特産振興、販路の拡大）

水稻、麦、大豆をはじめ本市の地形や気候を生かして栽培された果樹、有機・減農薬野菜や、花き、海産物や加工品、また、継承されてきた伝統工芸品など、地域特性を生かした特産振興を進めます。

また、市内企業が生産する出雲とのかかわりのある商品・製品の「出雲ブランド商品」や「出雲推奨商品」の認定制度により、積極的に市内外へ情報発信を行い、販売促進・販路拡大に努めます。



西浜いも



西条柿

◆その他の取り組み／新産業の創出、農林水産業の6次産業化

定住人口キープ17万人プロジェクト

本市に住み続けたい、住んでみたいと思っていただくために、市民、企業、団体、行政それぞれのもてる総合力を結集して、縁結び、雇用、子育て、出雲ブランド、スポーツ、文化、人材など出雲市の魅力を高め、定住人口17万人台の維持をめざして全力で取り組みます。

守り育てる

公共交通ネットワークの整備

路線バスや一畑電車の運行確保に努めるとともに、JRやその他の交通機関との円滑な連結に努め、中心市街地や各地域の生活拠点施設へのアクセスと利便性の向上を図ります。また、バス交通については、地域で組織された運行協議会とともに、より望ましい運行形態を検討し、各地域において多くの利用が見込まれる運行形態の整備を図ります。



一畑電車

生活バス

市民活動の支援

市民自らの意思で自主的・主体的に地域の抱える課題の解決に取り組む市民や市民団体の活動が、まちづくりの新たな担い手として期待される中、市民や企業、各種団体（NPO法人を含む）と行政が互いの役割を理解し、連携協力していくことがますます重要となることから、市民と行政との協働のまちづくりを一層推進します。

また、出雲市総合ボランティアセンターを中心に、出雲市全域で広範なボランティア活動の推進・意識啓発に取り組むとともに、ボランティアのネットワークづくりや災害時に官民が連携し迅速に対応できる災害ボランティアの組織づくりを推進します。



子どもたちによるビオトープの活動

東日本被災地支援の活動

◆その他の取り組み／定住支援

新たにチャレンジ

縁結びプロジェクト(男女の出会いの場創出、結婚支援)

少子化は、労働力の減少による地域経済への影響や地域コミュニティ機能の低下など、将来の地域全体の活力低下を及ぼす深刻な問題です。

少子化の要因の一つには価値観の多様化や独身男女の出会いの場の減少などによる未婚化、晩婚化の傾向があげられ、本市においても早急な対応が必要です。

地域の団体、企業などと連携を図りながら結婚を望む方が交流できる様々な出会いの場の創出や、市民が主体となった結婚支援活動を支援します。



縁結び（イメージ）

維持が困難な集落の支援

本市の中山間地や海岸部には、人口減少と少子高齢化が著しく進み、住民自治、農作業や冠婚葬祭など、共同体としての機能維持が困難な集落が今後大幅に増加することが予想され、それぞれの地域の実態にあった対策を講ずることが急務です。特に、緊急な対策が必要な地域における支援を強化するための組織を支所内に設置します。

また、地域住民が主体的に取り組めるよう十分な話し合いができることが重要であり、地域づくりリーダーの育成を図るとともに、共同による農林水産業のコミュニティビジネスの創出、地域資源を活用した元気の出る地域づくりや起業化に向けた支援に取り組めます。



出雲市集落応援隊の活動

◆その他の取り組み／出雲ブランドの推進(出雲の魅力発見・情報発信)

交流人口1,000万人プロジェクト

出雲大社周辺を歴史文化のシンボル空間と位置づけ、「神話の國 出雲」の中心的な観光地としての求心力を高めるとともに、歴史文化遺産を結ぶ歴史探訪ルートの構築、豊かな自然資源を活用したレジャー施設の活用、神話・縁結び・神在月・食文化・スポーツ・医療などをキーワードに、各種大会やイベントの開催、多様な観光客のニーズに対応した各種施策の展開により、交流人口1,000万人の達成をめざします。

守り育てる

歴史文化遺産の保存活用

本市の歴史文化遺産の価値を市民が再認識するとともに後世に伝えるため、出雲大社や鰐淵寺、田儀櫻井家たたら製鉄遺跡、国富中村古墳、旧大社駅など市内に多数存在する歴史文化遺産の保存整備、活用を進めます。

また、出雲弥生の森博物館を文化財行政の拠点とし、荒神谷博物館や古代出雲歴史博物館と連携しながら、歴史資料の収集、調査研究を行い、その成果を全国へ情報発信するとともに、歴史学習の機会を提供します。



出雲弥生の森博物館



田儀櫻井家たたら製鉄遺跡



荒神谷遺跡

出雲ブランドの推進(神在月、地域の特徴を生かした交流推進)

神在月にあわせ、イベントを含めた様々な情報を全国に発信します。また、出雲全日本大学選抜駅伝競走、神在月出雲そばまつり、出雲総合芸術文化祭など、大型イベントを実施し、全国からの誘客を図るとともに、出雲発祥の「ぜんざい」など食文化を通じた交流を推進します。



出雲全日本大学選抜駅伝競走

◆その他の取り組み／観光ネットワークの構築、歴史文化のシンボル空間の整備

新たにチャレンジ

広域交通ネットワークの構築

広域交通網の主軸となる山陰自動車道をはじめ、高速道路ネットワークの早期構築をめざするとともに、地域高規格道路境港出雲道路の早期ルート決定と事業化を促進します。

出雲縁結び空港の国内路線網を充実させ、空港利用者の利便性向上を図るとともに、国際路線の就航をめざします。また鉄道の利用を促進し、利便性向上を図るとともに、関係機関と連携し山陰新幹線、中国横断新幹線の導入を推進します。

出雲河下港については、湾内の静穏度を確保し、年間を通して、安定的な利用を可能とする沖防波堤の整備及びアクセス道路の整備を推進し、国内外との海運拠点としての機能強化を図ります。



山陰自動車道



出雲縁結び空港

出雲大社「平成の大遷宮」後の観光対策

60年ぶりに行われる出雲大社「平成の大遷宮」後も引き続き出雲の魅力を広く全国に発信するとともに、神門通りの更なる賑わいの拡大をめざします。出雲大社を核として、市全体の観光スポットへ周遊する取り組みを展開し、再び訪れていただけるような仕掛けづくりや着地型観光プランの開発に取り組みます。また、スポーツ、田舎体験、医療ツーリズムなど、充実した観光素材を活用し、多様なニーズに対応する商品開発や仕組みづくりに努めます。



出雲大社



出雲日御碕灯台

◆その他の取り組み／インバウンド観光(外国人による訪日観光)の推進、スポーツ・レジャー空間の活用

住みやすさNo.1 プロジェクト

市民にとって「生活が良くなった」、「住みやすくなった」と実感できるよう、本市の住みやすさの総合的な満足度を高めることにより、「ずっと出雲市に住み続けたい」、「出雲が大好き」と思える「市民一人ひとりにとって住みやすさNo.1のまち」をめざします。

守り育てる

防災安全都市の構築

安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを進めるため、様々な災害に対応できる地域防災計画の見直し、高度な消防救急体制の整備、防災行政無線の充実を図ります。また、自然災害から市民の生命・財産を守る治水・治山事業などを推進し、災害の発生防止に努めるとともに、万一に備えた原子力災害に対応できる体制の構築を進めます。

子育て支援

子どもを安心して生み、喜びをもって子育てができる環境を整えるため、多様なニーズに対応した子育て支援策の充実を図るとともに、育児などに関する相談体制の充実を図ります。また、子どもの健やかな成長のために、各種健診、訪問、相談、教室、予防接種などの母子保健サービスを充実するとともに、地域の子育て力を活用するなど総合的な保健施策の充実を図ります。あわせて、一般不妊治療助成や養育支援訪問など、支援が必要な家庭への適切なサービスを提供します。



母子健診

人材育成(特色ある学校教育、学力向上、文化スポーツの振興、ボランティア育成)

未来の出雲を担う子どもをたくましく育てるため、出雲科学館を活用した理科学習や特色ある学校教育を充実させ、確かな学力の定着を図るとともに、創造性豊かな人材の育成をめざします。また、特別な支援や不登校、問題行動など困難を抱える児童生徒への支援など子どもたち一人ひとりを大切にする教育を実践します。文化・スポーツについては、子どもから高齢者まで多くの市民が参加しやすい機会を提供し、一層の振興を図ります。特に、近年のスポーツにおける女性の活躍は著しいものがあり、本市においても、新たな視点に対応できるスポーツ振興の充実について検討します。さらに、市民自らが地域の抱える課題について考え、創意工夫による問題解決が図られるよう主体的な市民活動、コミュニティ活動、ボランティア活動を支援し、協働のまちづくりを推進します。



出雲ドーム

◆その他の取り組み／生涯現役支援(健康づくり、疾病予防、介護予防の充実)、保健・医療・福祉ネットワークの構築と連携強化、高齢者、障がい者の支援、自然環境保全(森林再生、河川・湖沼の水質改善、トキをシンボルとしたまちづくり)、循環型社会の構築(3Rの推進)

新たにチャレンジ

学びの拠点整備

少子化の進行により小規模校が増加している中で、子どもたちにとってより望ましい教育環境を提供するためには、できる限り学校の適正規模化を図る必要があります。このため、地域・学校・保護者の理解や協力を得ながら、小中学校、幼稚園の再編の取り組みを進めます。学校施設については、学校施設整備・耐震化基本計画に基づき、計画的に耐震化対策と老朽改築・増築・大規模改造を行い、安全で安心な学校施設の改善を図ります。生涯学習の拠点である文化スポーツ施設については、合併前の市町において整備されたことから、地域性やその利用度、施設管理やその老朽度も様々であるため、全ての施設を今のまま存続させることは財政的にも非常に困難です。各施設の機能分担や利用者のサービス向上を図るとともに、設置目的、利用状況などから施設整備や統廃合について検討します。



向陽中学校

◆その他の取り組み／子育て支援施設整備、新エネルギー導入の推進(太陽光発電・小水力発電の推進、木質バイオマスの活用)、空き家対策、グリーンステップの利活用、次期可燃ごみ処理施設整備

市民満足度調査の結果

市の施策・取り組みに対する市民の満足度・重要度を調査する「市民満足度調査」を実施しました。
この結果も踏まえ本市の主要な課題を分析し、将来像実現への基本方針に生かしました。

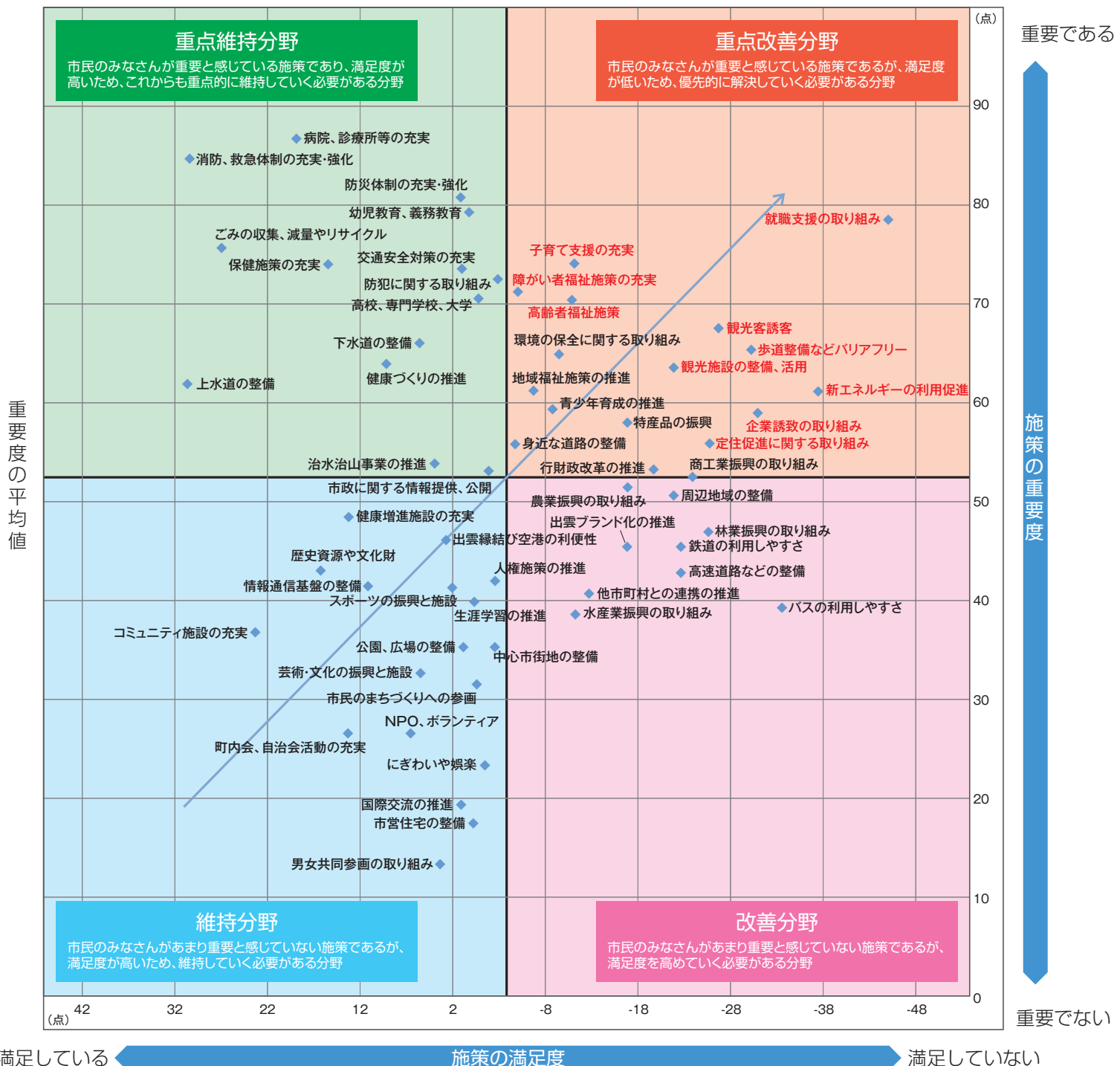
調 査 対 象	18歳以上の市民を無作為に抽出
調 査 実 施 期 間	平成24年6月5日～平成24年6月20日
回 収 状 況	送付数:2,800名 回収数:1,310名 回収率:46.8%

■ ニーズマップ

市の施策・取り組みに対する満足度・重要度を
得点化し、各施策ごとに市民のニーズ度を算定
するとともに、4つの分野に区分したものです。

満足度の平均値

右上に位置する項目ほど市民ニーズが高い
(ニーズの高い10の施策は赤字)



お知らせ

『新たな出雲の国づくり計画「出雲未来図」』は、出雲市のホームページに掲載しています。
<http://www.city.izumo.shimane.jp/>

大好き☆出雲!

出雲市総合政策部政策企画課 〒693-8530 出雲市今市町70番地
電話: 0853-21-6614 FAX: 0853-21-6729 メール: seisaku@city.izumo.shimane.jp